

NEWS RELEASE (2026年3月18日)取材依頼

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター

「鹿児島の近現代」令和8年春のシンポジウム

**「伊佐の近現代/未来 これまでの百年とこれからの100年」(3/20)開催に
ついて**

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

2026年3月20日(金)に、令和8年春のシンポジウム「伊佐の近現代/未来 これまでの百年とこれからの100年」を開催します。

本シンポジウムは、昭和元年から100年という節目の年を迎えるにあたり、伊佐のこれまでの歩みを振り返るとともに、これからの未来について考えることを目的として開催します。

第1部では、伊佐の過去に焦点を当て、地域への愛着や観光資源について理解を深める講演を行います。講師には、吉満庄司氏(大口高等学校校長)を迎え、伊佐の歴史や魅力についてお話しいただきます。第2部では、「これからの伊佐のまちづくり」をテーマにしたセッションを行い、さまざまな立場の登壇者が意見を交わしながら、伊佐の未来像について考えます。登壇者には、橋本欣也市長(伊佐市)をはじめ、猩々由美子氏(猩々農園株式会社 取締役)、井ノ原大成氏(伊佐アシスト合同会社 代表)といった地域で活躍する方々に加え、林優希氏(大口高等学校2年生)、山中雪嘉氏(鹿児島大学大学院1年生)といった若い世代も参加します。

世代や立場を超えた意見交換を通して、伊佐の魅力を再発見し、これからのまちづくりのヒントを探る機会となります。参加費は無料です。どなたでもお気軽にご参加ください。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

記

【日時】2026年3月20日(金) 13:00~16:00

【会場】菱刈環境改善センター(伊佐市)

〒895-2701 鹿児島県伊佐市菱刈前目 251-1

【対象者】一般市民

【内容】13:00 開会・主催者挨拶

13:10 第1部講演:吉満庄司(大口高校校長)「近現代における伊佐の繁栄~牛尾金山、曾木発電所、国鉄山野線、そして大口高校を切り口に~」

14:10 休憩

14:30 第2部トークセッション:「伊佐の<未来>」

話題提供「統計から見える伊佐の<現在>」日高優介(鹿児島大学特任助教) (10分)

司会 松田忠大（鹿児島大学法文学部教授）

登壇者 橋本欣也（伊佐市市長）・猩々由美子氏（猩々農園株式会社 取締役）・井ノ原大成さん（伊佐アシスト合同会社代表）、林優希氏（大口高校鹿児島県立大口高等学校2年）、山中雪嘉（鹿児島大学大学院1年）

15:50 閉会・主催者挨拶

以上

※報告会フライヤーを別紙でつけております。

※取材を希望される際には、事前に下記担当者までご連絡ください。

※センターHP <https://kadai-kingendai.jp/>

【問い合わせ先】

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター

E-mail : kingendajim@leh.kagoshima-u.ac.jp